



熊野町立熊野第一小学校
令和5年3月17日
校長 青木 真智子

自ら学び、共に伸びた1年でした！

早いもので、22日は卒業式、24日は修了式を迎え、令和4年度が終わります。保護者の皆様には、この1年間、本校へのご理解、ご協力をいただきありがとうございました。本年度、学校教育目標を「自ら学び、共に伸びる」。育てたい資質・能力を「わかる・できる力、自分の考えを表現する力、協働する力、振り返る力」と設定し、全校で取り組んできました。先日、育てたかった4つの力は、育ったといえるのか、子供の姿から振り返る教職員研修をしました。



付けたい力がついたか子供の姿で振り返る研修の様子。

その中には、「基礎的な問題の定着が図られた」「子供が自分の考えを臆することなく表現する場面が増えた」「友達と自分の考えを比べたり共感したりする様子が見られる」「振り返りが定着してきた」などのよさや「この部分は個人差が大きく、もっと手立てが必要」などの課題が出されました。

子供の姿を全教職員で思い浮かべることで、これまでの取組の成果と課題が見えてきました。これらを整理して、来年度につなげたいと考えています。

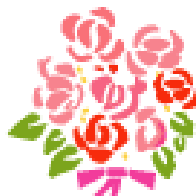
至らない点もあったと思いますが、1年間、本校の教育活動に温かいご理解、ご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



6年間皆勤賞 おめでとう

雨の日も風の日も、毎日休まず6年間出席を続けた5名に大きな拍手を送ります!おめでとう!

- 松村篤志 井上絆 寺井音花
- 河野咲良 後藤凜愛



地域テーマ募金 お礼

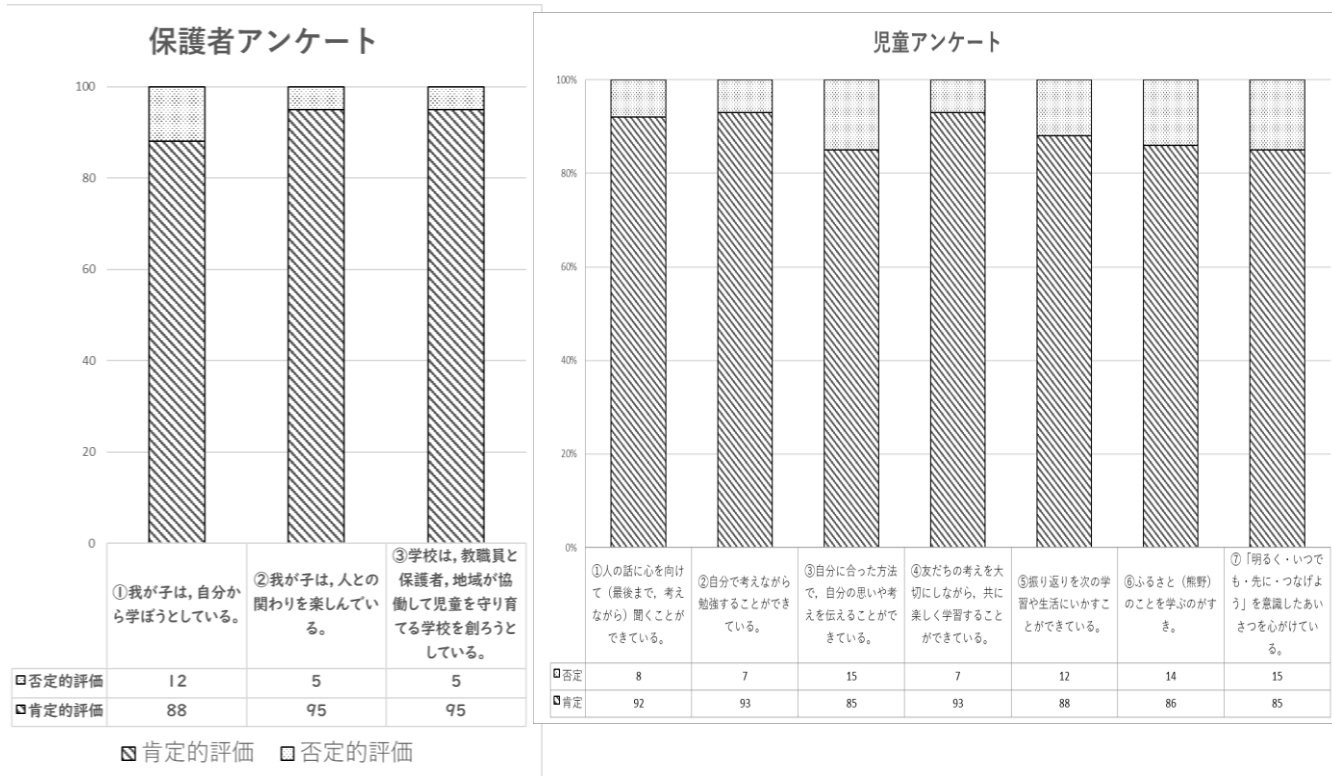
139,200円(2月21日現在)

ご協力くださりありがとうございました。来年度の太鼓の演奏のために大切に使用させていただきます。

学校評価アンケートについて

2月中旬に、学校の取組等について、今年度最後の児童アンケート、保護者アンケートをさせていただきました。どれも肯定的評価の割合が85パーセント以上となりました。特に保護者アンケートの「我が子は人との関わりを楽しんでいる。」の肯定的評価が95%であったことは、本校の今年度の重点目標である「関わり合い」の成果が出ているものとうれしく思っています。自由記述の欄には「休み時間に同学年だけでなく異学年とも遊んでいるようで、人間関係の深まりを支援してもらっていると感じる。持久走記録会で他学年を応援したと聞き、大切なことだと思った。(趣旨)」という内容がありました。ありがとうございました。

来年度も、教職員、児童、保護者、地域が強い絆で結ばれ、充実した教育活動を進めていくことが重要であると考えます。引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



6年生を送る会について

3月8日(水)に、6年生を送る会を行いました。密を防ぐため、各教室に縦割り班ごとに集まり、リモートで行いました。この行事を企画、運営するのは、計画委員会の5年生です。6年生からバトンを引き継ぎ、どうやったら感染防止をしながら6年生の思い出に残る会ができるか意見を出し合い工夫してくれました。はじめに6年生の紹介。事前に録画していた6年生のダンス映像が流れます。画面に自分の班のリーダーが現れるとみんな嬉しそうです。

子供たちの力で作った本当に素敵な会となりました。

